



豊玉二中だより

令和7年度 第10号
発行日 2月2日(月)
練馬区立豊玉第二中学校
校長 大野 雄一郎

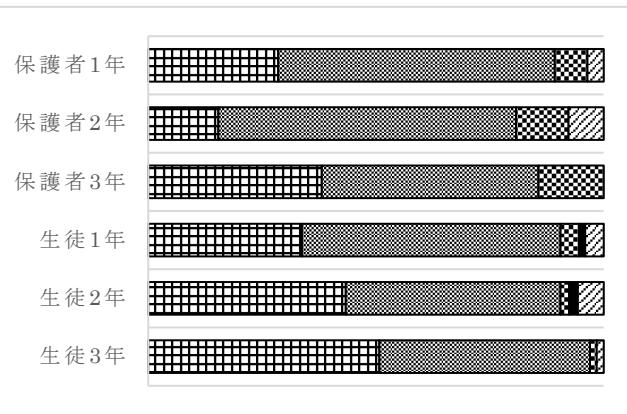
向春の候、保護者の皆さんにはますます健勝のこととお慶び申し上げます。さて、今年度の学校経営の重点に基づき、生徒・保護者の皆さん及び教職員を対象にした学校調査評価結果をご報告いたします。忘れないぞう（連絡・日記帳）の活用は、悩みが多い年ごろの生徒にとってはコミュニケーションツールの一つとして貴重な存在です。担任が忘れないぞうに記入したコメントに励まされて良かったという感想も多くあります。今後も忘れないぞうを活用しながら、生徒理解に努めていきたいと考えていますのでよろしくお願ひいたします。



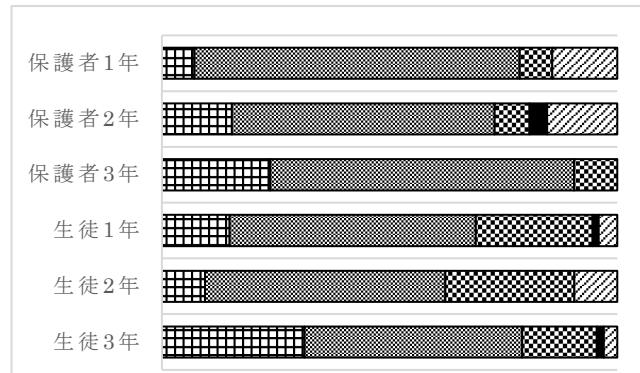
1 とても思う 2 思う 3 あまり思わない 4 思わない 5 わからない

質問1. 生徒は楽しい学校生活を送っている。

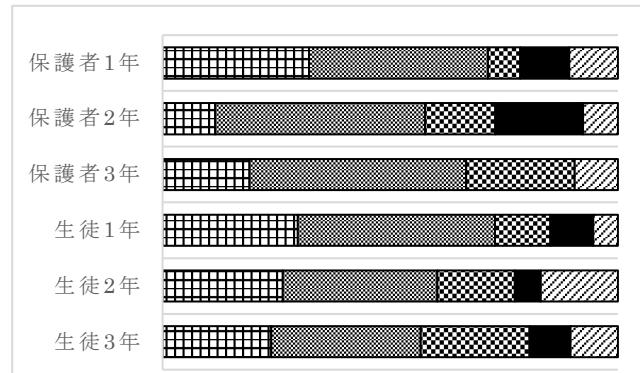
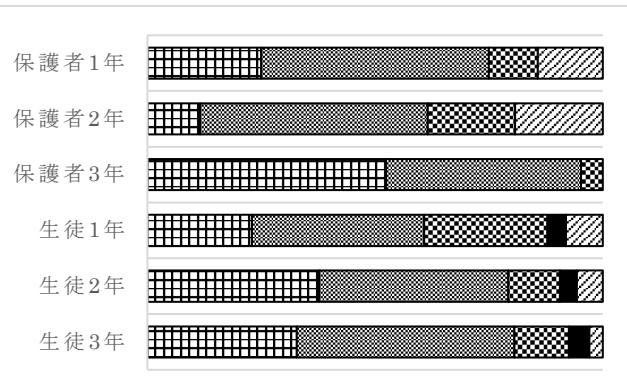
質問2. 落ち着いた学習環境の中で授業が行われている。



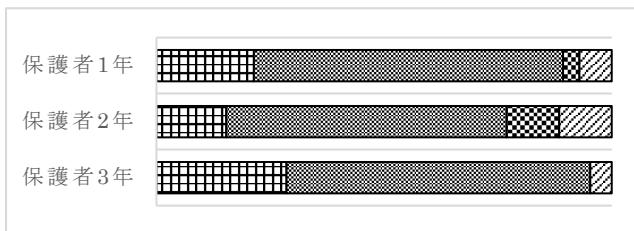
質問3. 朝の読書活動は、生徒が読書に親しみ読み解力を高めていくために役立っている。



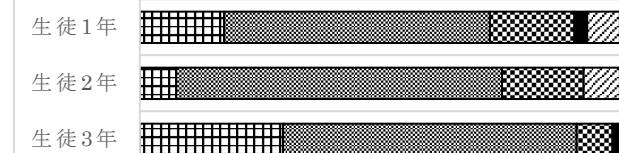
質問4. 忘れないぞう（連絡・日記帳）の活用は、明日の学習への意識付けをさせるとともに、担任の生徒理解に役立っている。



質問 5. ①少人数の習熟度別学習を取り入れた授業や、授業改善への取り組みには、生徒の学力の定着・向上を図るために役立っている。



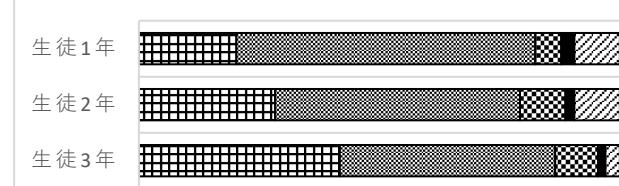
質問 5.②全般的に、豊玉二中の授業はわかりやすい。



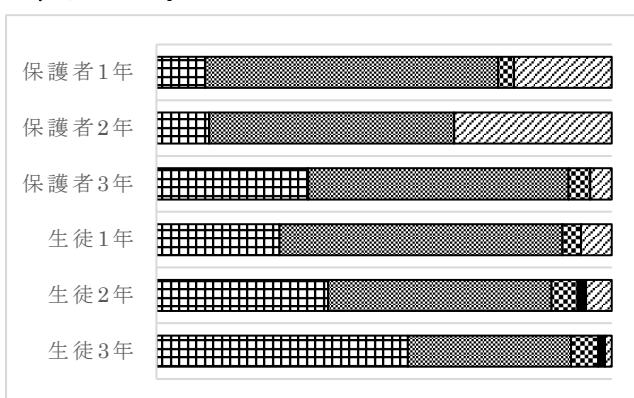
質問 6. ①学習指導の評価・評定は適正で信頼できる。



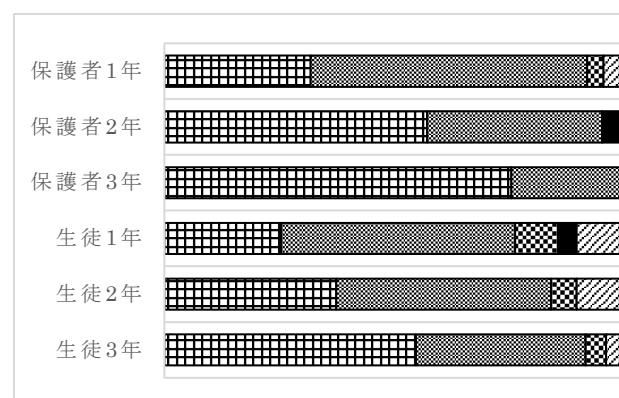
質問 6. ②成績の出し方について理解している。また、1学期の成績については、自分の学習への取り組みと照らし合わせて考え納得できた。



質問 7. 道徳の授業では、自分の生き方、人や自然とのかかわり・集団や社会とのかかわりについての考えを深めている。



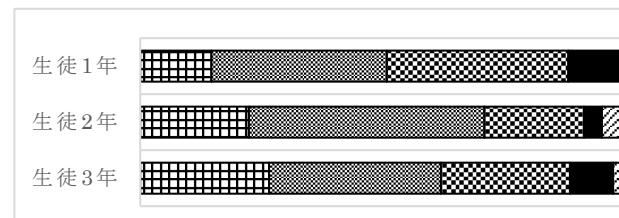
質問 8. 三者面談は、日々の生活や学習について担任の先生と相談する良い機会となっている。



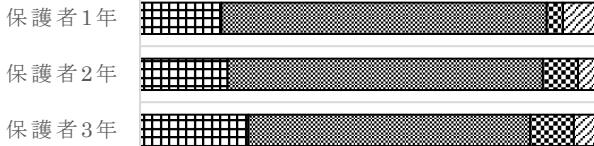
質問 9. ①学校経営計画、学校だより、学年だよりや各お知らせの文書等は、教育目標、指導方針及び指導内容についての保護者の理解を深めるために役立っている。



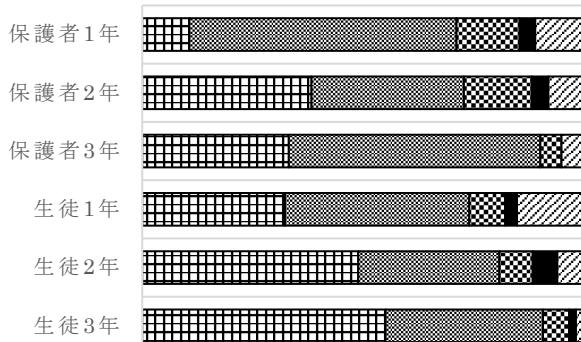
質問 9. ②学校だよりや学年だよりなどのお知らせはきちんと保護者に渡している。



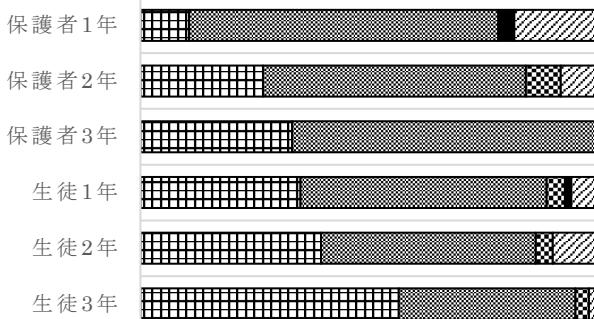
質問 10. 学校公開・授業参観・道徳授業地区公開講座・保護者会は、学校と保護者・地域が理解を深める機会となっている。



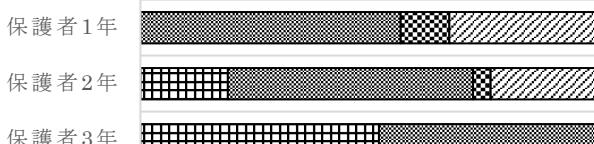
質問 12. 部活動は、技術を高めるほか、主体性や協調性、継続する力や忍耐力を育成し、健全な心身の発達を促すために役立っている。



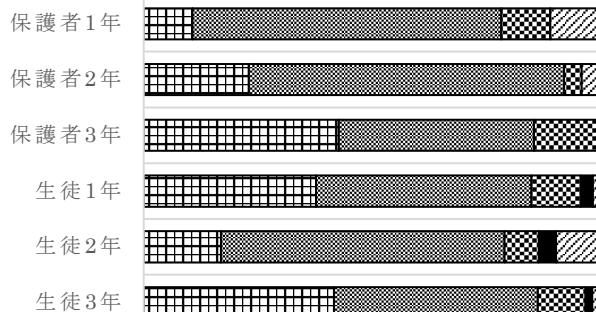
質問 14. 保健、食育などの健康に関する指導や、避難訓練、交通安全等の指導は、健康で安全な生活を送るための知識を身に付けることに役立っている。



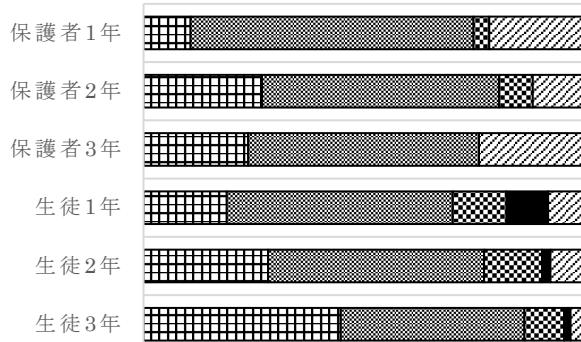
質問 16.① 進路についての説明会（年2回）及び進路指導は有効に行われている。



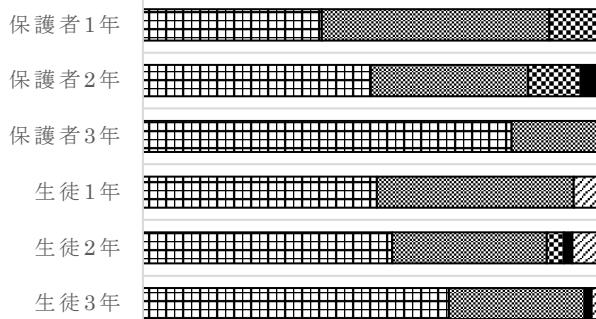
質問 11. 生徒は、時間・服装・言葉遣い・挨拶などに関する基本的な生活習慣が身についている。



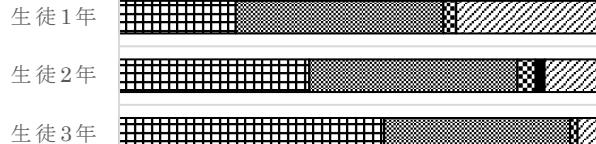
質問 13. 給食の内容・量ともに適切である。



質問 15. 運動会や文化発表会などの行事は、生徒の主体性を生かし、実りある行事となっている。



質問 16.② 進路の学習は、進学や就職などの進路について理解を深め、自分の進路を考えていくために役立っている。



質問17.①小5・6年生が登校し中学校教員による授業を体験することは、小・中学校間の円滑な接続を図る取り組みとして適切である。

保護者1年



保護者2年



保護者3年



質問17.②小5・6年生のときに豊二中に登校し中学校教員による授業を体験したことは、中学校の生活について理解を深めることに役立ち、スムーズに進学することができた。

生徒1年



生徒2年



生徒3年

